

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 4年 2月 25日

公表: 令和 4年 3月 11日

事業所名 Second home放課後等デイサービス

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			指導訓練室の広さは、子供達にとってストレスのないスペースを確保してあります。
	2	職員の配置数は適切である	○			専門職員を配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○		トイレの手すりなどは設置しているが、子供達の自立支援のために、入り口の2cmの段差は残しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			毎日、スタッフ間で行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			当施設の概念に沿ったご意見に関しましては、改善させて頂いております。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている			○	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			毎月1回は、必ず研修の時間を設けています。また適宜、議題、課題などある場合は研修を行います。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			親御様や相談員様からしっかりと話を聞いて作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			チーム全体として取り組むようにしております。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			子供達の日々の成長を見て、毎月更新を行っています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している		○		時期や季節にも応じながら課題を決めています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			必ず毎日行っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			打合せは必ず行い、支援の共有を行っています。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている		○		
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○			

関係機関 や保護者 との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している		○		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		現在、緊急を要す医療的ケアが必要な児童はいませんが、不意の事故などへの対応は整えています。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○			現段階では対象となる児童がいないため。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている		○		センターの方々にはいつも助言を頂いており、とても感謝しております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○		現段階では、交流は必要ないというご意見がほとんどの為、行っていませんが、希望が過半数を超えるようでしたら希望者のみ対応します。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○		定期的な参加をさせて頂いています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			直接お話をさせて頂いております。
保護者 への説明 責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている		○		当施設で、できる範囲ではございますがお話させて頂いております。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		現段階では必要ないというご意見がほとんどの為、行っていませんが、希望が過半数を超えるようでしたら希望者のみ対応します。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			当施設の目標にしている概念に沿ったご意見はすぐに対応していますが、そうでないものに関しては検討の上、対応をさせて頂いております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			毎月、発行しています。
	35	個人情報に十分注意している	○			注意をしておりますが、ご指摘があった物に関してはすぐに対応させて頂いております。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている			○	地域に根差していく為にも、行事に地域の方々をご招待する機会を検討していきます。ただ現状、コロナ禍で難しい所ではあります。

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		緊急時や災害時への対応など定期的に確認をし職員間で共有しております。今後も引き続き親御さんにより一層詳しく説明し周知していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている		○	定期的に行っていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		○	当事業所と致しましては、そもそも身体拘束は行っておりません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		